

第2回仁多地域学校再編統合推進委員会が開催されました

仁多地域の学校再編における諸課題を協議する「仁多地域学校再編統合推進委員会」が令和6年1月30日に開催されました。令和8年4月の開校に向け、新小学校の校名や校歌、バス通学に関することやPTAの組織編制などのより具体的な事柄についてこの委員会で協議していきます。三成小校区の代表者として内田吉彦さん、郷原喜美子さん、岡田悠佑さん、南波公平さん、井上真由香さん、森原法子さんの6名が出席し、仁多地域統合小学校(仮称)の設計概要の説明や各部会からの近況報告を行いました。

各部会からの状況報告について

■ 総務部会

学校の名称、校歌、校章等に関することや式典行事に関することを協議しています。現在は学校の名称について話し合いをしています。去年、校名募集したところ159名の方から公募頂き、集計の結果55候補となりました。一次選考、二次選考の二段階で選考し、最終的に「仁多(にた)」、「爾多四季(にたしき)」、「六成(ろくせい)」の3候補を校名候補としました。今後は仁多地域統合小学校校名候補にかかる意見書を町長及び、議長へ提出を予定しています。

■ 学校部会

学校運営方針及び教育目標に関することや教育課程の編成に関することを協議しています。小学校統合へ向けて、各学年で交流学习を計画しています。また、町への愛着と誇りをもってもらうため、ふるさと教育についても話し合いを進めています。

三成小学校校舎の解体がはじまります

寂しくなりますが、いよいよ三成小学校校舎の解体がはじまります。三成小PTA親子活動として去年11月25日に消えゆく校舎に感謝の気持ちを込めて、思い出の校舎の壁に絵を描きました。

【あとがき】今年度、仁多地域の学校再編における諸課題を協議する「仁多地域学校再編統合推進委員会」が立ち上がり早一年が経ちました。以前にもお伝えしましたが三成小校區別協議会では三成地区の子ども達の豊かな学びのために、町の学校教育のこれからについて、三成地区にお住まいの方のご意見を聞きながら進めています。三成小学校が将来、無くなっても、失ってはいけないのが、みなりっ子の健やかな成長と地域の方々、保護者同士の関わりと協力です。地域の方々や保護者同士が長年にわたり積み上げてきた横のつながりの関係こそ、学校再編を進める上で一番大切な部分です。みなりっ子の明るい未来のため、皆様には引き続き、お力添えをお願いいたたく存じます。

三成小校區別協議会会長 岡田 悠佑

■ 通学部会

通学体制に関することや放課後児童クラブ等に関することを協議しています。徒歩通学の目安は3km、バスダイヤに関しては奥出雲交通路線バスを基本としています。また、放課後児童クラブは統合小学校併設型の児童クラブを開設予定しています。

■ PTA部会

PTAの組織運営に関することや制服・体操服等に関することを協議しています。現在は制服について話し合いをしています。去年、制服に関するアンケート調査を実施したところ、服装について望ましいものは「制服」が全体の58.5%、「私服」は41.5%という結果となりました。今後も協議を重ねて最終選考を行います。

